

授業科目	*専門研究Ⅱ（水貝）					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	4	開講時期	通年
担当教員	水貝 淳子						
授業概要	各々の学生の関心のあるテーマに基づいて指導教員を選択し、専門領域の研究を行う「専門研究Ⅰ」に引き続き、原則として同じ教員による指導を行う。3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より専門的な内容を深めていく。具体的な内容については、各担当教員より提示する。						
授業形態	対面授業			授業方法			

## 学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	教員の指導のもと、個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて専門領域の研究を深め、その成果をまとめることができる。 個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、資料を集め、調べたりすることができる。また、その成果をまとめることができる。
理想的レベル	個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、研究手法プロセスを理解した上で実践し、独自の視点で考察し、その成果をまとめ、他者に説明することができる。

## 評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0	
小テスト	0	
レポート	50%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	0	
レポート外の提出物	0	
その他	50%	ゼミ活動に対する意欲・態度等。詳細は各教員の研究指導領域についての資料を参照。

## カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	WE31702J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------	----------

## 学習課題（予習・復習）

1回の目安時間（時間）

各テーマに関して、文献検索等を行い、内容をまとめる。

1

## 授業計画

第1回	指導方法・内容  ・「演習（ゼミナール）」の方法をとる場合が多いが、担当教員より指示する。 ・原則として3年次と継続した指導を行う。基本的に3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より内容を深めていく。 ・研究領域・内容は、各教員の専門分野及び研究指導領域の資料内容に基づく。 ・個人あるいはグループが取り組んだ研究の成果をまとめる。
テキスト	担当教員ごとに紹介する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	担当教員ごとに紹介する。

課題に対するフィードバックの方法	担当教員ごとに提示する。
学生へのメッセージ・コメント	3 年次の専門研究 I で学んだ内容について確認する。 専門研究は、学生が自らの学問的関心に基づいて各自の研究領域やテーマを深めるものである。主体的・積極的姿勢で臨む。